

2026 年度入学 関西学院大学大学院
総合政策研究科 総合政策専攻
博士課程前期課程
入学試験(1次)

英語試験問題

受験についての注意

試験開始の合図があるまで問題文を見ないでください。

解答用紙が不足する場合は、手をあげて監督者に申し出てください。

解答はすべて解答用紙に記入してください。

英和辞書1冊のみ持ち込み可とします。(ただし、電子辞書・パソコンの辞書機能等、電子機器類の使用を認めません。)

試験中に、問題用紙の不鮮明・欠落などに気がついた場合は、監督者に申し出て下さい。

試験の途中で退室することはできません。ただし、気分が悪くなったり体の調子が悪くなった場合などは、監督者に申し出てください。

2025年8月1日実施

問題 1

以下の英文は、2025 年 6 月 6 日に BBC (British Broadcasting Corporation: 英国放送協会) から発表されたコラム”How Trump is using the ‘Madman Theory’ to try to change the world (and its working)”の抜粋である。このコラムを読んで、以下の問いに答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(1) 空欄に入る単語を1つ選びなさい。

- a. Consistency
- b. Aggressiveness
- c. Unpredictability
- d. Brutality

(2) Temperament*の類義語を1つ選びなさい。

- a. Placidity
- b. Disposition
- c. Charisma
- d. Carelessness

(3) Coercion**の対義語を1つ選びなさい。

- a. Freedom
- b. Intimidation
- c. Pressure
- d. Duress

(4) 英文の内容と一致するものを1つ選びなさい。

- a. Trump has made his personal character, preferences, and temperament central to shaping US foreign and security policy, influencing global dynamics.
- b. Trump has consistently sought to strengthen alliances with European nations, fostering trust and cooperation through his foreign policy.
- c. Trump's foreign policy decisions are primarily driven by a collaborative and decentralised approach, with minimal reliance on his personal traits.
- d. Trump's administration reaffirmed the US's unwavering commitment to NATO, ensuring the stability of trans-Atlantic relations.

(5) 英文の内容と一致しないものを1つ選びなさい。

- a. Trump's foreign policy decisions have raised doubts about the credibility of America's international commitments, leaving allies uncertain about their security agreements.
- b. Trump's Vice-President JD Vance stated that the US would no longer act as the guarantor of European security, signaling a shift in trans-Atlantic relations.
- c. Trump's administration proposed using military force to annex Greenland, an autonomous territory of Denmark, which is a US ally.
- d. Trump's approach to foreign policy has consistently prioritized strengthening NATO and reaffirming America's commitment to Article 5 of the NATO charter.

問題 2

次の英文は、2020年1月9日に The Japan Times に掲載された記事”Broaden the fight against demographic woes”の一部である。この英文記事を読んで、次頁の問いに答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(1) 著者が下線部（ア）のように考える理由を 80 字以上（日本語）で説明しなさい。

(2) 下線部（イ）を日本語に訳しなさい。

(3) 空欄（ウ）に入る最も適切な語を下記の選択肢から一つ選びなさい。

Therefore	Indeed	However	Furthermore
-----------	--------	---------	-------------

(4) 下線部（エ）を日本語に訳しなさい。

出題意図

問題 1

出題の目的は、英語の基礎知識と総合的な英語運用能力を測定することである。
具体的には、読解力に加え、文法・語彙などの幅広い知識を総合的に評価する内容となっている。

問題 2

英文の読解力と日本語への正確な翻訳能力を問う。

解答例

問題 1

- (1) c
- (2) b
- (3) a
- (4) a
- (5) d

問題 2

- (1) 2019 年の出生数が過去 120 年間で最低となり、また人口維持に必要な水準であった 1970 年代半ばのおよそ 40% でしかないことから、著者はこれらが深刻な新生児数の減少を示していると考えたため。
- (2) 人口の自然減（死亡数から出生数を引いた数）は 51 万 2,000 人となり、戦後最多を更新した。
- (3) However
- (4) 子どもを持つかどうかは個人の選択に委ねられているが、少なくとも若者が経済的な不安から子どもを持つことをためらわずに済むような社会的・経済的環境を確保する必要がある。